

【学校だより】

南アルプス市立小中一貫校 芦安小中学校

芦安っ子

【学校教育目標】

郷土を愛する心と夢を育み

未来を拓く人づくり

令和5年3月24日 NO.11

芦安小学校長



コロナに負けずよく頑張りました！

今年春の訪れが早く、校庭のソメイヨシノがちらほら開花しはじめました。今年度も本日で208日の全過程を無事に終了することができました。ここ3年程社会生活を悩ませてきた新型コロナウイルス感染症も先月2



1日から「レベル1」になり、ようやく終息に向かいそうでホッとしています。令和4年度を振り返ってみますと、前述のコロナに気を使いながらではありますが、可能な限りの教育活動や学校行事を行ってきたように感じます。特に印象深いのは、小中合同の運動会における「芦安音頭」の復活です。練習から当日まで、多くの地域の方に関わっていただき中で伝統ある芦安音頭を再開させることができました。運動会では児童生徒や教職員、保護者、地域の方々と一つの輪になって楽しく踊ることができ、参加者の絆を深めることができたことに改めて感謝申し上げます。今後とも、児童生徒の安全確保を第一に考え、小中一貫校としての特色や良さを最大限に発揮しながら、全教職員一丸となって教育活動に邁進して参ります。保護者や地域の皆様方には、芦安小中学校の教育活動への変わらぬご理解とご協力をお願いいたします。

感謝の気持ちを伝えよう～6年生を送る会～ 3日(金)

新児童会役員を中心に取り組みました。クイズやゲーム、スライド、呼びかけや合唱など盛りだくさんの内容でした。限られた取り組みの時間の中で精一杯準備し、本番では全校でも楽しい一時を過ごすことができました。卒業生に感謝する在校生の思いと、それにこたえる6年生の思いがよく伝わってきて、温かな気持ちになりました。これらの活動を通して、「自己有用感」や「感謝する心」の醸成が図られることを期待しています。



二人の卒業生、立派だった第137回卒業証書授与式！

22日（水）は、春の清々しい空気の中、芦安小学校第137回卒業証書授与式が行われました。今年度も、新型コロナウイルス感染症対策で来賓は市教委から1名のみという制約がありましたが、在校生も卒業生もこれまでの練習の成果を発揮し、素晴らしい卒業式を創り上げてくれました。卒業生2名、在校生20名という少人数ではありますが、思いや気持ちのこもった温かい呼びかけや歌で、思い出に残る式になったことと思います。二人の卒業生の今後の活躍を祈っています。



春休み(学年末・学年始休業日)を有意義に！

明日25日（土）から4月5日（水）までの12日間、子供たちは春休み（学年末・学年始休業日）となります。この休みは、12日間と短いですが、今の学年のまとめと新学年への準備という意味合いも含んだ大切な休みとなります。ポカポカと陽気もよくなってきますので、気持ちも浮かれがちですが、まとめと準備をしっかりして、新学年で気持ちよくスタートが切れるようにしてほしいです。生徒指導からもお便りが出されます。そちらのほうもよくご覧になってください。最近では、小学生でもSNS等でのトラブルが増加してきているようです。インターネットの使い方やルール等をご家庭でも再確認してください。

学校だよりも今回で令和4年度の最終号となりました。ご覧いただきありがとうございました。来年度もどうぞよろしくお願いたします。

